

2017年5月3日～5月8日

2年に一度行われるフランス最高峰のアートクラフト展覧会

Salon Révélations 出展

この度、フランス・パリのグランパレ宮殿で行われるSalon Révélationsの出展が認められ、石垣焼窯元のアート作品を展示いたしました。今回で、3回目の出展となります。



琉球新報

国際

【フランス】パリの宮殿で「石垣焼」PR 窯元・金子さんの作品を展示会に出展

2017年5月29日 11:30

世界のニュース・フランス 金子晴彦 石垣焼

フランス・パリ市にあるグランパレ宮殿で2年に1度行われる現代アートクラフトの展示会「サロン・レベラシオン」が4日から8日まで開かれ、石垣島在住で石垣焼窯元当主の金子晴彦さんの作品が展示された。審査が厳しいことでも知られるこの展示会に、金子さんの石垣焼作品は今回で3回目の出展となった。

仏大統領選の最中にもかかわらず、期間中の入場者は延べ4万5千人に上った。今回はルクセンブルクのギヨーム皇太子、ステファニー妃が会場を訪れ、展示会が国際的に関心が高いことを感じさせた。

金子さんは「好奇心」をテーマにした作品を展示。作品の横穴をのぞくと、そこに沖縄の海が広がるという金子さんの独特な「世界観」に、来場者から多くの歓声が上がった。

金子さんは「主催者が聞く歓迎会は今回、ラテンアメリカ迎賓館で行われ、初めて歩く赤いカーペットは本当に気持ちよかった。7年間、ヨーロッパで頑張ってきた。全ての苦労が報われたレセプションだった。また一つ沖縄をPRできてうれしい」と語った。（大城洋子通信員）



レセプションに駐フランス日本大使の木寺昌人さん（右から3人目）と共に出席した金子晴彦さん（同2人目）＝3日、フランス・パリ市



「サロン・レベラシオン」で石垣焼窯元当主の金子晴彦さんの作品を見ようと集まった人たち＝7日、フランス・パリ市のグランパレ宮殿



ギヨーム皇太子殿下及びステファニー妃殿下（ルクセンブルク大公国）

2017.5.29 琉球新報に掲載されました。